

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

開かれた互助会保証。互助会経営者との対話を積極的に行い、全国の冠婚葬祭互助会に保証とサポートを提供。

保証契約残高
7632億円以上

保証基盤額
1026億円以上

2 中長期の経営戦略

1. 保証基盤の堅持

消費者保護という使命を果たすべく、保証基盤の充実に注力。受託事業基金と純資産の充実に推進。

2. 保証リスクの軽減

契約互助会の経営安定化を通じたリスク軽減。事業環境の変化に対応した具体的施策を講じる。

3. 互助会・業界への貢献

契約互助会の経営ならびに業界システムの安定・強化に貢献。指定受託機関としての役割を果たす。

3 対処すべき課題

① 構造的な業界課題への対応

- ・ 少子・高齢化の進展による婚礼組数の減少に対応
- ・ 葬儀単価低下と前受金残高減少への対策
- ・ 物価・人件費上昇などの経費増加への対応

② 経営環境の変化への対応

- ・ 消費者ライフスタイル・ニーズの変化への適応
- ・ 互助会経営者との対話を通じた経営課題の把握と解決

面接で使えるポイント

- ・ 割賦販売法に基づく指定受託機関として、全国の冠婚葬祭互助会を保証する社会的責任を果たしている企業。
- ・ 令和6年度から令和8年度の中期経営計画で、保証契約残高7632億円以上…
- ・ 少子・高齢化による婚礼減少や葬儀単価低下など業界課題に、互助会経営者との対話と具体的施策で対応する姿勢。

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

要するに

昭和48年3月15日から施行された改正割賦販売法に基づき同法第35条の4に定める

主力事業・セグメント

・サービス業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高

－（未開示）

営業利益率

－（未開示）

財務健康度

31点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 43.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収

－（未開示）

平均年齢

－（未開示）

平均勤続

－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

